【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和4年7月27日(2022.7.27)

【国際公開番号】WO2021/200848
【出願番号】特願2021-519180(P2021-519180)
【国際特許分類】
C08F 14/06(2006.01)
C08F 8/20(2006.01)
C08L 27/24(2006.01)
C08K 5/41(2006.01)
【FI】
C08F 14/06
C08F 8/20
C08L 27/24
C08K 5/41

【手続補正書】
【提出日】令和4年7月8日(2022.7.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ラマン分光法によるイメージングラマン測定において、１４５０～１５５０ｃｍ－１の範囲に観察されるピーク強度Ｂに対する、３００～３４０ｃｍ－１の範囲に観察されるピーク強度Ａの比（Ａ／Ｂ）の平均値が３．５～４０であり、
硫黄含有量が１０質量ｐｐｍ以上、１０００質量ｐｐｍ以下であり、
下記式（ａ）～（ｃ）に示す構成単位（ａ）、（ｂ）及び（ｃ）を有し、前記構成単位（ａ）、（ｂ）及び（ｃ）の合計モル数に対して、構成単位（ｂ）の割合が４０．０モル％以下である、
塩素化塩化ビニル系樹脂。
【化１】
$-CH_2-CHCl-$ （ａ）

$-CH_2-CCl_2-$ （ｂ）

$-CHCl-CHCl-$ （ｃ）

【請求項２】
ラマン分光法によるイメージングラマン測定において、ピーク強度Ｂに対するピーク強度Ａの比（Ａ／Ｂ）の標準偏差が０．０１～１０である、請求項１記載の塩素化塩化ビニル系樹脂。
【請求項３】
構成単位（ａ）、（ｂ）及び（ｃ）の合計モル数に対して、構成単位（ｂ）の割合が３０．０モル％以下である、請求項１又は２に記載の塩素化塩化ビニル系樹脂。
【請求項４】

請求項１、２又は３記載の塩素化塩化ビニル系樹脂を含有する、成形用樹脂組成物。
【請求項５】
請求項４記載の成形用樹脂組成物から成形された、成形体。